来てみ
食べてみ

高知県 高校生の ジモト自慢！

今月は
安芸市

地元ならではの魅力を高校生が「商い」で発信！

全国の高校生が販売力を競う「商い甲子園」。平成25年から安芸市で開催されており、今年も100人以上の高校生が参加。会場では、高校生たちが自ら仕入れた商品の魅力を全力でアピール！ 呼び込みや接客、演出などを工夫しながら販売に取り組んだ。安芸高等学校では、2年生までが大会運営をサポートし、3年生になると出場者として店頭に立つ。先輩たちの売り方を間近で見てきた経験を生かし、今年は東部地域の特色ある商品をそろえた3チームが出場。人と向き合い、声を枯らしながら商品の魅力を伝える。「商い」にかける高校生たちの青春があった。







安芸高等学校ではビジネス科を中心に「商い甲子園」の運営や出場に取り組んでいます。今回は、東部地域の魅力を商品とともに発信した3チームのリーダーに、商いを通して感じる地域の魅力と、高校生ならではの「ジモト自慢」を聞いてみました。

安芸高等学校 ビジネス科 のジモト自慢

地元自慢の安芸ナス！

アイスやシフォンなどスイーツでも楽しめる！



3年生 安藝柊生さん

安芸のナスと芋けんぴ！

ナスはもちろん、甘い芋けんぴも大好き！



3年生 四國光華さん

季節ごとに楽しめる海釣り！

漁港でも季節によっていろんな魚が釣れる！



3年生 松本凛々さん